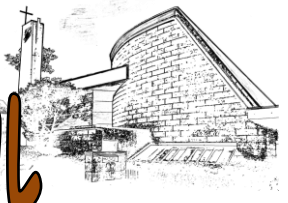


聖グレゴリオの家賛助会主催

アントニー・スピリ ピアノリサイタル



～聖グレゴリオの家 支援のために～

〰〰 空気 水 自然の音楽 〰〰



2018 9/1 (土)

午後5時開演 午後4時30分開場

聖グレゴリオの家 聖堂ロビー

入場料 3,000円 (当日 3,500円) 全自由席

プログラム

J.S. バッハ：パルティータ第5番ト長調

シューマン：森の情景

フォーレ：舟歌第6番変ホ長調・第13番ハ長調

西村朗：ピアノのための《3つの幻影》より「水」 ほか

アントニー・スピリ Anthony Spiri / ピアノ

アメリカ合衆国出身。ソリスト、室内楽奏者、歌曲伴奏者として多才なピアニスト。クリーヴランドとボストンで学んだ後、古典鍵盤楽器に強い興味を持ち渡欧。ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院を優秀な成績で卒業すると同時に同音楽院で教鞭をとる。1987年から1993年にはニコラウス・アーノンクールのアシスタントを務め、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクスとしばしば共演。ピアニスト、チェンバリスト、ハンマーフリーゲル奏者として、ヨーロッパ各地の主要な音楽祭に加え、アジア、アフリカでも演奏。日本では草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルに度々招かれている。アーノンクール、ティルソン・トーマス、ホグウッド、ウェルザー・メストラ著名な指揮者と共演。また、E.マティス、P.シュライヤー、M.リポヴシエク、B.フィンクをはじめ世界的な歌手たちが最も信頼を寄せている伴奏者としても広く知られている。古楽から現代曲まで幅広いレパートリーを有し、CDも多数。2016年にはドイツ・エコー賞にノミネートされた。J. S. バッハの息子たちやフォーレの作品の解釈に定評のある一方、リームやグバイドゥーリナなどの現代作品の初演にも携わる。現在、ドイツ・ケルン音楽大学にてピアノ室内楽の教授を務める。

高崎公演 9月2日(日)午後1時開演 高崎シューベルトサロン(ピアノプラザ群馬本店内)

聖グレゴリオの家 賛助会

故ゲレオン・ゴールドマン神父によって創設された当研究所は、神父の母国ドイツや諸外国からの物心両面の支援に頼って参りました。しかしながらゲレオン神父の帰天と援助をして下さった方の高齢化、世代交代に伴い、その支援は必然的に細りつつあります。海外の支援に頼るのではなく日本社会の中で聖グレゴリオの家の活動を支えていくために賛助会は2009年に発足しました。

聖グレゴリオの家

聖グレゴリオの家は、1979年9月に独立宗教法人として故ゲレオン・ゴールドマン神父(フランシスコ会フルダ管区)によって設立され、祈り、研究、教育という3本の柱から成り立っています。その目的は、祈り、典礼を祝いながら、教会音楽の研究、保存と普及、教育を行うことにあります。

お問い合わせ・チケットお申込み

聖グレゴリオの家

〒203-0004 東久留米市氷川台 2-7-12

TEL:042-474-8915 FAX:042-474-8832



※お電話にて、または「お名前、ご住所、枚数」をご記入の上 FAX でお申し込みください。チケットをお送りします。

また、聖グレゴリオの家ホームページの資料請求フォームからお申込みいただけます。ホームページ <http://www.st-gregorio.or.jp/>

